

【OIE 情報】中国（新疆ウイグル自治区）における口蹄疫（0 型）の発生について

中国（新疆ウイグル自治区）における口蹄疫（0 型）の発生について、2017 年 1 月 12 日付けで OIE へ報告がありましたのでお知らせいたします。

出典：OIEウェブサイト（2017年1月12日付け）

http://www.oie.int/wahis_2/public/wahid.php/Reviewreport/Review?reportid=22252（OIE情報は更新・差替えが行われる場合がありますので、出典元も併せて御確認下さい。）

【概要】

- ・発生数：1 件（続報 5）
- ・発生日：2017 年 1 月 5 日
- ・OIE への報告日：2017 年 1 月 12 日
- ・血清型：0 型

【発生状況】

- ・発生場所：新疆ウイグル自治区 ホータン地区 グマ県の農場

【動物種】	【飼育頭数】	【症例数】	【死亡数】	【淘汰数】	【と畜数】
牛	6	4	0	6	0
羊／山羊	10	0	0	10	0

【疫学情報】

- ・感染源：不明又は調査中

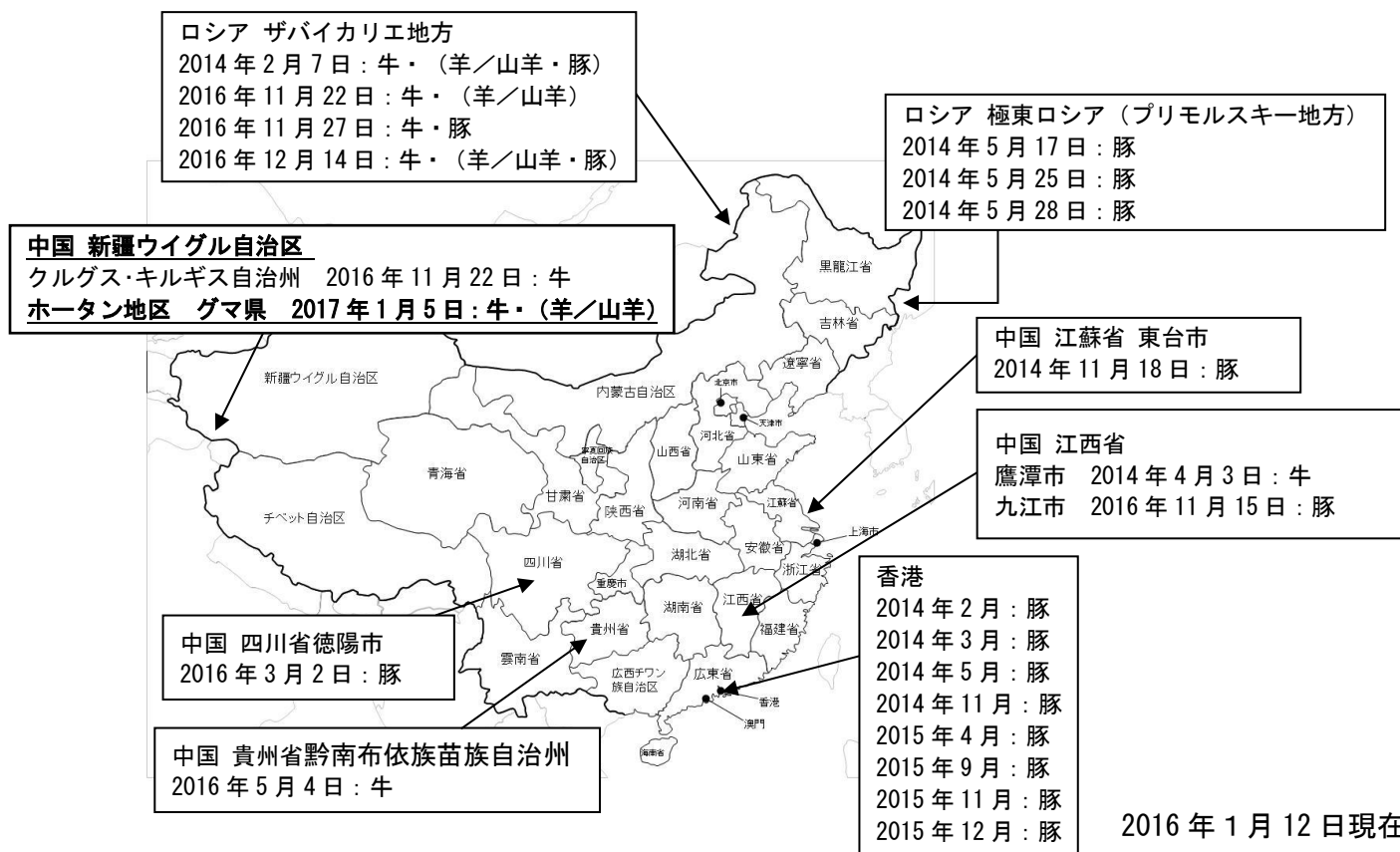
【対応】

- ・国内における移動制限
- ・スクリーニング
- ・施設等の消毒
- ・淘汰
- ・ゾーニング
- ・ワクチン接種許可（ワクチンがある場合）
- ・患畜を治療対象としない

【診断】

- ・診断施設：蘭州獣医学研究所（国立研究所、OIEリファレンスラボラトリー）
- ・診断法：RT-PCR、ウイルス分離（いずれも陽性）
- ・確認日：2017年1月11日

【参考情報】中国、ロシア（極東ロシア、ザバイカリエ地方）、香港における0型口蹄疫の発生状況
(2014年1月～)



(参考1) 中国での0型口蹄疫ワクチン接種に関する情報

全ての豚、牛、羊、ラクダ及び鹿が0型口蹄疫ワクチンの強制接種対象となっている。

(参考2) ロシア（極東ロシア）での0型口蹄疫に関する情報

- ・ OIE 報告によると、ロシア プリモルスキー地方の口蹄疫発生場所は、それぞれ中国国境から 30km 及び 45km に位置し、プリモルスキー地方は口蹄疫ワクチン接種を行う緩衝地域に指定されている。
- ・ 国境地帯に口蹄疫の緩衝地域を設定し、牛及び小型反芻動物に対して、A、O 及び Asia-1 型の混合ワクチンを接種している（ロシア連邦動植物検疫監督局ウェブサイト情報より）。

(参考3) 香港での0型口蹄疫ワクチン接種に関する情報

- ・ 全ての種豚及び 12 週齢以上の豚に対し、4 か月ごとに 0 型口蹄疫ワクチン接種を実施。

(参考情報：口蹄疫に関する中国農業部の対応関連情報)

当省ウェブサイト以下に以下の情報を掲載しています。

- ・ 中国の家畜の伝染病に対するワクチン接種計画について（仮訳）
URL: http://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/katiku_yobo/k_fmd/pdf/china_vaccine.pdf
- ・ 中国の動物伝染病モニタリング・疫学調査計画（仮訳）
URL: http://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/katiku_yobo/k_fmd/pdf/china_survey.pdf